

## 医学、看護、薬剤等、医療の視点で情報提供を行うもの（病院公式）

### スキンケア教室

がん薬物療法に伴う皮膚障害対策を中心に、各疾患の最新治療を交えながら講義を行っています。

講師は医師・薬剤師・看護師・理美容師が担当しており、教室内でスキンケアの悩みや疑問など、気軽にご質問いただけます。

過去の配信動画は当センターのホームページからご覧いただけます。

スキンケア教室の動画視聴はこちらから

<https://oici.jp/hospital/movie/?moviecat=skincare>



## 診療として医学的に行うもの

### リンパ浮腫外来

開催場所：3階リハビリテーション科

当センターで、手術・放射線治療・薬物療法などの治療中、または治療後の方を対象にさまざまな原因によるむくみに対して、医師の診察や指示のもと、専門の研修を受けたセラピストが対応します。

治療は、むくみの原因や病状に応じて、スキンケアなどの日常生活の指導に加え、運動療法や圧迫療法などを組み合わせながら行います。患者さんやご家族がセルフケアを習得することで、むくみの改善や症状の維持をめざしています。

受診には主治医の指示が必要です。

気になる症状がある場合は、主治医にご相談ください。

## 大阪国際がんセンターが公式に設置している施設（業者）

### ヘアサロンこもれび

場 所：当センター1階

営業時間：平日祝日の9:00～最終受付18:00

シャンプー、ヘアカットなどの一般的な理美容サービスはもちろん、脱毛や爪の変色などのお悩み、メイクやネイルに関するご相談にも対応しています。

また、医療用ウィッグ関連商品をはじめ、シャンプーやネイル関連商品など幅広い商品を取りそろえております。

購入されたウィッグがよりお顔に馴染むよう、ウィッグカットにも対応可能です。

頭髮やメイクについて、ご不明な点があれば、お気軽にご相談ください。

事前にご予約いただくことで、よりスムーズなご案内が可能です。

## 大阪国際がんセンターが公式に設置しているイベント

### セルフケアフェア

開催日時：奇数月⇒毎週 火・水・木曜日の10:00～16:00

偶数月⇒毎週 水・木・金曜日の10:00～16:00

開催場所：2階14ブロック前

外部の企業にご協力いただきながら、さまざまな製品の展示&体験会を行っています。

- ・抗がん剤治療による脱毛をカバーするウィッグ・帽子
- ・皮膚トラブル対策のためのスキンケア
- ・ネイル関連商品
- ・アンダーウェアや乳房再建商品など

各開催日の内容は、月ごとの開催スケジュールを、当センターのホームページやチラシなどでご確認ください。

また、治療と仕事の両立支援の相談も行っています。

## 相談や情報の入手先 民間のNPO法人（院内組織ではないが近隣施設）

### NPO法人つながりひろば

開催時間：10:00～16:00（予約不要）

開催場所：患者交流棟2階

がんの患者さんやそのご家族などを対象に、支援や交流活動、相談会を無料で行っているがん支援団体です。

アピアランス支援に関する商品の展示も行っています。

がんと向き合う人たちが、さまざまな思いや病気のことなどを自由に話せる空間です。

アピアランスについて、ほかの患者さんが工夫していることなどを聞きに行きませんか？

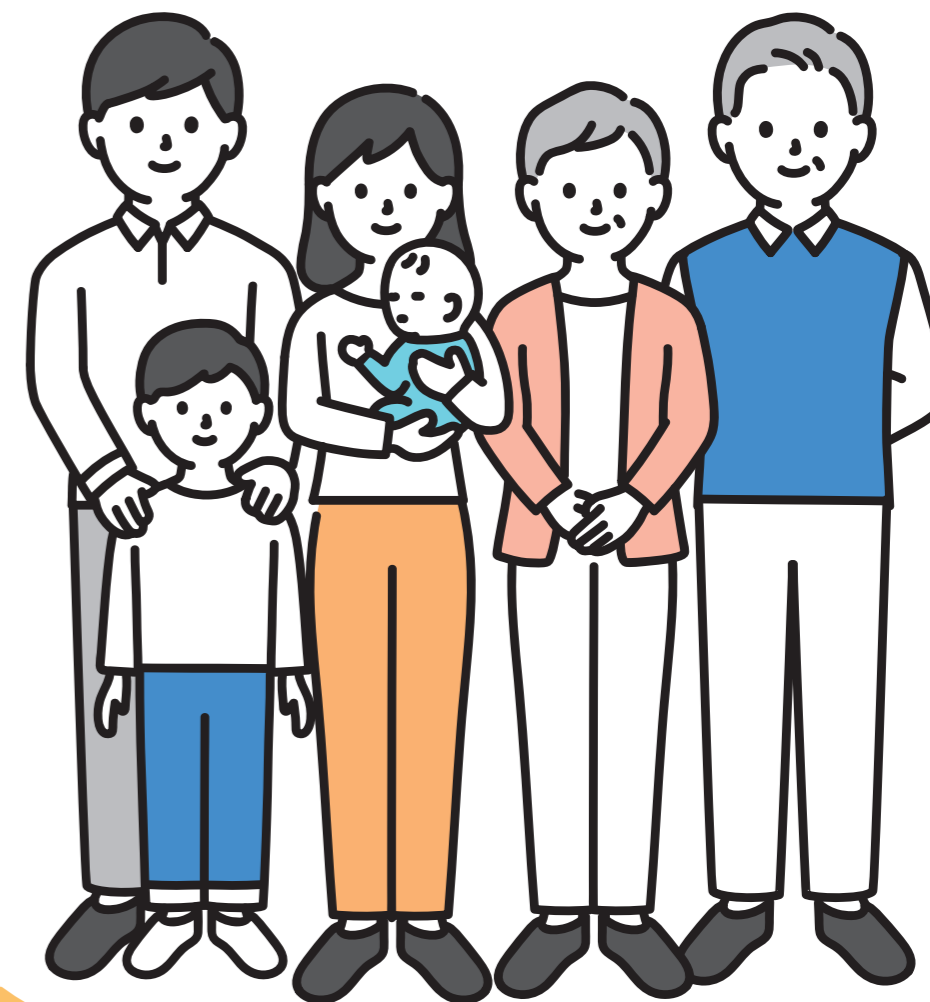
つながりひろばのホームページ

<https://tsunagari.osaka.jp/>



## 大阪国際がんセンターに 通院中の方へ

# アピアランスケア



アピアランスケアについて  
詳しく知りたい方は  
こちらをご覧ください▶

アピアランスケア：がんの治療による外見の変化とケア  
国立がん研究センター「がん情報サービス」  
<https://ganjoho.jp/public/support/appearance/index.html>



特定機能病院 / 地方独立行政法人 大阪府立病院機構

大阪国際がんセンター

# アピアランスケアとは

がんやがん治療（手術・薬物療法・放射線療法）による皮膚障害や脱毛、爪の変形・変色などの外見(=アピアランス)の変化に起因するがん患者さんの苦痛を、医学的・整容的・心理社会的支援を用いて軽減するケアのこと

# これからがん治療をはじめの方へ

治療による外見の変化のケア（アピアランスケア）に関する情報のリーフレットを当センター1階の相談支援センター待合スペースにある「がん情報コーナー」に配架しています。これから治療を受けられる方は、まずはこちらの情報もご利用ください。

※ご自身やご家族で取りにお越しいただくのが難しい場合は、看護師までお声がけください。

## 相談や情報の入手先 がん診療連携拠点病院内の公式施設

### がん相談支援センター

開設時間：月曜～金曜 9:00～17:00

電話相談：10:00～16:00

（祝日・年末年始 12月29日～1月3日を除く） ※予約優先

場所：相談支援センター（1階正面玄関右手奥 ㊟窓口）

相談方法：対面相談または電話相談（直通）06-6945-1870

患者さんやご家族の、がんに関する悩みや心配事に応じる相談窓口です。相談員（看護師や医療ソーシャルワーカー）が、直通電話や対面相談によりがんについての情報提供や相談支援を行っています。がん治療による外見の変化に関するお悩みを伺い、解決のお手伝いをいたします。ご相談は無料で、匿名でのご相談も可能です。相談内容を、了解なく第三者（主治医等を含む）に伝えることはありません。

 **がん相談支援センターのホームページ**  
<https://oici.jp/hospital/patient/gansoudan/gansoudan/>

### がん情報コーナー

がん相談支援センター待合スペースのがん情報コーナーにおいて、大阪府内の各自治体実施している、ウィッグや乳房補正具購入の助成金に関するパンフレットなど、アピアランスに関するパンフレットなどを配架しています。がん関連図書の整備（閲覧・貸出）、各種情報提供やイベントパンフレットの設置、国立がん研究センター「がんの冊子」の配布なども行っています。



### 「爪に影響が出ます」と言われたら



### 「肌に影響が出ます」と言われたら



### 「眉毛・まつ毛が抜けます」と言われたら



### 「髪が抜けます」と言われたら



### 「乳がんの術後の見た目を」整えるには



### 「顔や首に大きく傷が残る」といわれたら



### 「ウィッグを買いいたい」と思ったら



### こちらからもご覧いただけます

治療による外見の変化のケア（アピアランスケア）に関する情報のリーフレット



国立がん研究センター 中央病院  
アピアランス支援センター  
<https://www.ncc.go.jp/jp/ncch/division/appearance/100/index.html>